

<トピック>

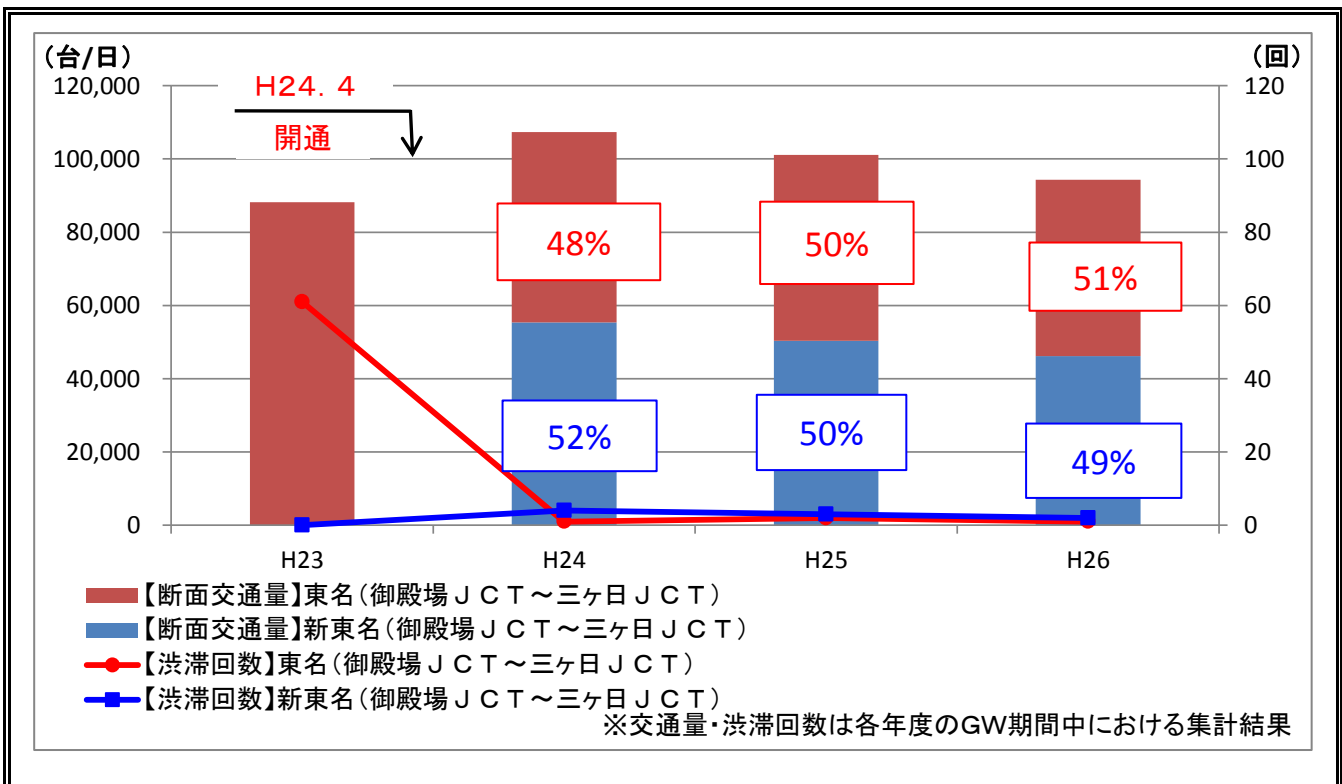
新東名(御殿場JCT~三ヶ日JCT)開通以降の交通動向

- 新東名開通以降のGW期間では、この区間を先頭とする10km以上の渋滞回数は大きく減少し、このGWでは新東名・東名あわせて3回であった。
- 新東名と東名の交通分担比率は約50%でほぼ一定で推移。
- GW期間における今年度の交通量は昨年度と比較すると、新東名では8%、東名では5%、合計7%減少。

位置図



各年度GWの断面交通量・10km以上の渋滞回数の推移

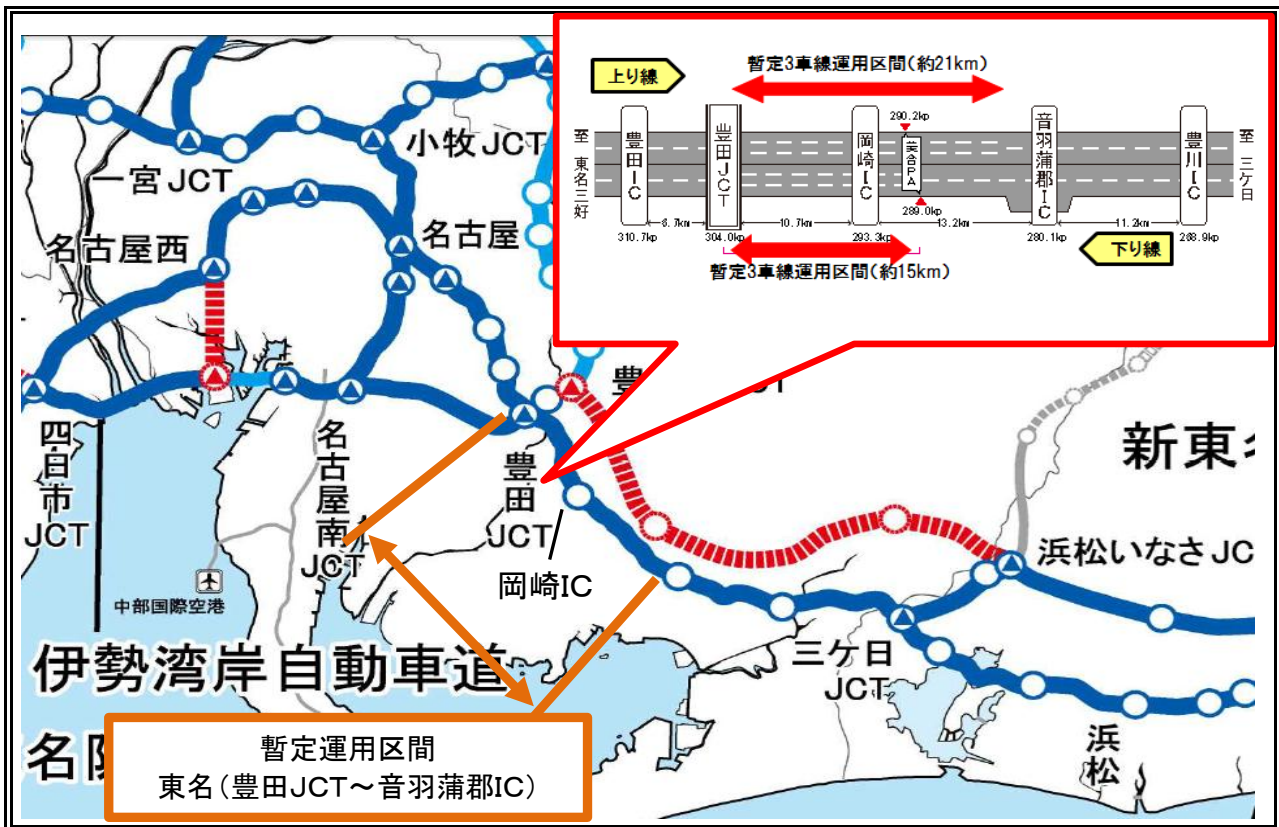


<トピック>

東名(音羽蒲郡IC~豊田JCT)の3車線(暫定)運用(H23. 10)後の交通動向

○この区間を先頭とする10km以上の渋滞回数は2回(事故によるもの)であった。
 ○3車線運用前(H23年度)と比較すると、交通量は横ばい、10km以上の渋滞は大きく減少している。
 ○GW期間における今年度の交通量は昨年と比較すると、岡崎IC~豊田JCT間で6%減少。

位置図



各年度GWの断面交通量・10km以上の渋滞回数の推移

